

## 質疑・回答書

告示番号	豊中市上下水道局告示第68号	件 名	平成30年度庄内下水処理場機械棟耐震補強工事
No	質疑事項	回 答	
1	杭業者や鉄骨高力ボルト等が需要過多により、納入に数ヶ月かかる状況です。工期に影響が出ると予想されますが、着手時の遅延、工期延長は可能でしょうか。	工事落札後の社会情勢により、ご質問の内容については協議事項とします。	
2	A11 石綿含有吹付材撤去工事の施工箇所が空白ですが外壁の塗膜と考えてよろしいでしょうか。工事範囲をご指示願います。	レベル1相当に該当する外壁の塗膜はありませんが、撤去方法は質疑事項No.3の回答のとおりとします、工事範囲は、A-36図～41図、A-45図～46図、A-52図、A-59図、A-60図、A68図～A78図及びA-97図によります。	
3	除去方法は、全てレベル1として剥離剤使用の手ケレンと考えてよろしいでしょうか。また、封じ込め工法はあるのでしょうか。	外壁仕上げ(RE)の除去方法は、剥離材併用手工具ケレン工法を想定しております。上記工法の場合、環水大大発第1705301号(平成29年5月30日)にて通知されている通り、離隔措置と同等の措置と判断できる工法として示されております。 封じ込め工法はありません。	
4	A-3 仮囲いの足元は単管杭固定と考えてよろしいでしょうか。	設計は単管杭固定で計上しています。ただし、施工においては現場の状況や安全性を考慮し、監督職員と協議によるものとします。	

5	A97 外壁改修範囲は、西面1階の破線で囲った範囲内とクラック補修及び浮き補修をした部分改修と考えてよろしいでしょうか。	A97図及び質疑事項No.2回答の範囲とします。
6	ガードマンの配置は、大型車両搬出入時のみと考えてよろしいでしょうか。	大型車両搬出入時及び生コンクリート打設時を想定しています。
7	A23 階段A補強場所に機械基礎がありますが、撤去をするのでしょうか。詳細ご指示願います。	階段A補強に絡む部分の撤去を想定しています。

豊中市総務部契約検査課 TEL 06-6858-2075・2076  
 FAX 06-6858-7225  
 E-mail keiyaku-kouji@city.toyonaka.osaka.jp